

国民年金保険料の免除制度をご存知ですか？

経済的理由などで国民年金保険料を納付することが困難な場合には、申請により保険料の納付が免除される「保険料免除制度」があります。

○全額免除制度

保険料の全額(月額14,410円)が免除されます。
全額免除された期間は、保険料を全額納付したときに比べ、年金額が1/3として計算されます。

●保険料の追納について

保険料免除を受けた期間は、保険料を全額納付したときに比べ、将来受ける年金額が少なくなります。そこで、これらの期間は、10年以内であれば、あとから保険料を納めること(追納)ができるようになっています。

追納する場合は、保険料免除を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に保険料を追納する場合には、承認を受けた当時の保険料額に経過期間に応じた加算額が上乗せされます。

なお、平成20年度中に追納する場合の加算額を含めた具体的な追納額(1ヵ月分)は右の表のとおりとなります。

保険料の追納には納付書が必要です。納付所の発行は申込みが必要ですので、現在住所地を管轄する社会保険事務所までお問い合わせください。

○一部納付(一部免除)制度

保険料の一部を納付し、残りの保険料が免除されます。
一部納付の納付額と年金額の計算は次のとおりです。

- ・ 1/4 納付 (3,600円を納付) ⇒ 年金額は1/2
- ・ 半額納付 (7,210円を納付) ⇒ 年金額は2/3
- ・ 3/4 納付 (10,810円を納付) ⇒ 年金額は5/6

《平成20年度追納額表》

	全額免除	半額免除
平成10年度の月分	16,590円	—
平成11年度の月分	15,950円	—
平成12年度の月分	15,320円	—
平成13年度の月分	14,740円	—
平成14年度の月分	14,180円	7,090円
平成15年度の月分	13,970円	6,980円
平成16年度の月分	13,770円	6,880円
平成17年度の月分	13,810円	6,910円
平成18年度の月分	13,860円	6,930円
平成19年度の月分	14,100円	7,050円

申請窓口は、千畑庁舎 住民生活課 戸籍年金班です。
平成20年7月～平成21年6月分の免除申請は7月から受付を開始しております。



大曲社会保険事務所 ☎0187(63)2294、2295、2299
役場(千畑庁舎)住民生活課 戸籍年金班 ☎0187(84)4903(内線2145)



町内の小学4年生の皆さんが浄水場などの施設を見学しました



6月17日、仙南東小の皆さんが天神堂浄水場を見学しました。



6月25日、金沢小の皆さんが野荒町下水処理場を見学しました。



6月30日、千屋小の皆さんが千畑東部浄水場を見学しました。



7月4日、六郷東根小の皆さんが六郷東部浄水場を見学しました。



みんな上下水道について、興味を持ってくれたみたいで嬉しかったヨ！



7月17日、仙南西小の皆さんが天神堂浄水場を見学しました。



役場(仙南庁舎)建設課 上下水道班 ☎0187(84)4910(内線3227)

全国植樹祭に参加して

大坂 高橋昶之輔

広大な大地が広がる県立北欧の杜公園を会場に六月十五日天皇皇后両陛下のご臨席のもと、県内外の一万千五百人が参加し「手をつなごう森と水とわたしたち」をテーマに第五十九回全国植樹祭が開催されました。

私はそれに参加するため朝六時町内有志、千屋小学校先生生徒(二十三名)と共に県と町の職員二名による適切な誘導のもとに千畑庁舎をバスで出発しました。好天候に恵まれた式典会場は良く整備され厳粛そのものであります。

天皇陛下はブナ、トチノキ、秋田杉、皇后陛下はカツラ、ミズキ、ヤマモミジの若木を植えられその種をもまかれまし

た。陛下の植樹の介添え役をつとめた少年達に親しくお言葉をかけられ、その少年達の感動された姿が印象にのこりました。

吾が美郷町は面積の約四十五%が山林であります。わたくし達の吐き出す二酸化炭素を吸って酸素を作ってくれる森林はわたくし達の体や環境になくてならぬものと思います。

私はこの山里の林や森の中で生まれ、森に育てられつつ、又森を育てて八十五年、今、元気で過ごしておる幸せは何物にも代え難いものです。

そして四十年前、田沢湖畔で開催された第十九回全国植樹祭のリハーサルに、又今回第五十九回全国植樹祭に参加出来た事は私の終生の喜びであり感謝で一杯であります。

短歌

奥羽山の青葉わかばのこんもりと樹木盛りたちて山巒肥ゆる
空はれて祭り太鼓の高らかに馬頭観音祭り栄ゆる
八十路にて同級会に参加夢の如七拾年前の子供に返り
お茶好きの我に届きし茶の苗木鉢に植えれば郭公の鳴く
あの空を幸せに翔んでいてくれと亡き娘の「五十回忌」に祈る母我
雲歩む夢に目覚むる老の母天の迎えも近しと嘆く
学生に時をもどした那須の旅大吊橋は三十身をゆらす
検診を受けて安心明日からは野菜と花を育てる意欲
父母の娯楽ひまなく働きて雁の湯舟に安らぎしのぶ
背で月に「あままえんこ」を繰り返して亡母恋いて泣く弟ありし
「代掻きをがんばったね」とみずからを褒めて夕餉の準備に帰る
でかけたらいやし宿の温泉に命を落す地震に沈みて
夕立のたちまち晴れて風涼しビルの間より入日さしくる
伊勢堂の清水にかかる藤棚の花房垂れて甘く匂へり
「爺誕生日おめでとう」初めて言いぬ三歳の孫は

金沢	北嶋	カネ
金沢西根	小野寺龍治	
金沢	斉藤	静子
六郷	林	文子
六郷	岩田	貞
千屋	高橋	重壽
金沢	伊藤	敏子
六郷	籠谷	ミチ
上深井	鈴木	晴子
金沢西根	東海林	甚平
善元寺	高橋	イツ子
大坂	熊谷	京
東京都	高野	栄美子
下畑屋	大和	福三郎
羽貫谷地	武田	敏男

川柳

ふと口に敗戦の日の軍歌
夏休み孫は部活で疲れ果て
赤とんぼ夢追い掛ける夏帽子
熱き汗流し涼しのソーダ水

畑屋	高橋	周平
六郷	奈良	松雪
六郷	熊谷	順子
六郷	加藤	良子

俳句

花咲けど実にはならずの山吹きか
巢箱にも一声かけし梅雨晴間
青刈りにコンバイン来る広さかな
父と子の草刈る音の重なりて
昼顔は何とも知らず登り咲く
風鈴が孫と昼寝の子守歌
ラベンダー園一色の広がりが甘い香よ

上深井	田中	重吉
千屋	戸澤	陽子
金沢西根	加藤	省市
金沢西根	加藤	栄子
六郷	高橋	ゆき
六郷	入江	喜栄
本堂城回	杉山	信一



「夏つばき」 六郷 坂本 和子

募集

広報9月号でご紹介する「美郷の赤ちゃん」
「あなたの作品」を募集します。
募集内容 ●美郷の赤ちゃん(平成20年7月に生まれた赤ちゃん)、あなたの作品(短歌、俳句、川柳、イラストなど)
申込方法 ●応募される方のお名前、ご住所、電話番号を明記し、町長公室、最寄りの役場庁舎の総合サービス課でご応募ください。詳しくは町長公室にお問い合わせください。
締め切り ●8月12日(火)
問い合わせ 役場(六郷庁舎)総務課 秘書広報班 ☎0187(84)1111